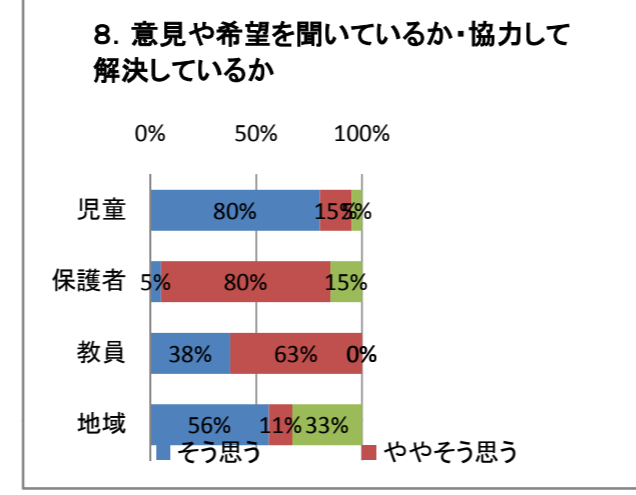
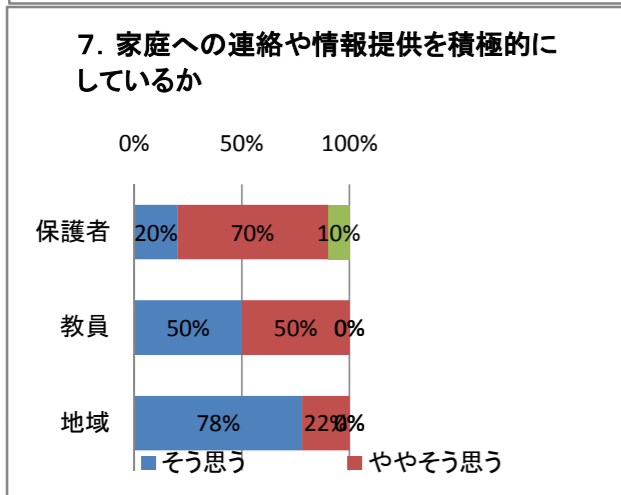
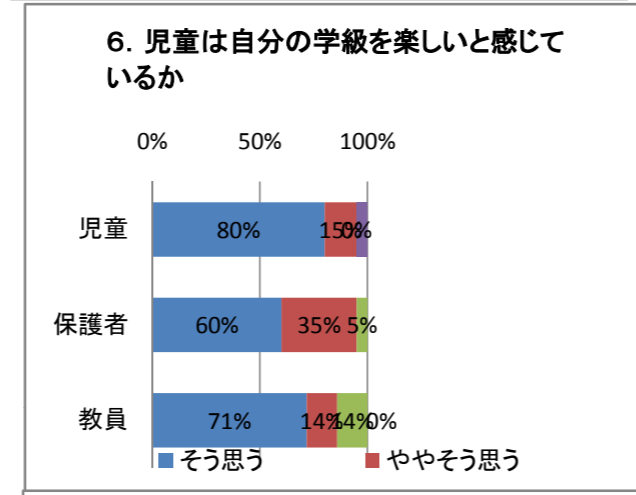
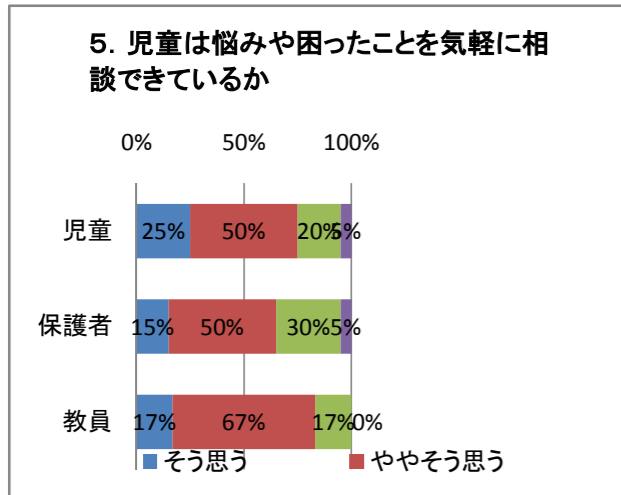
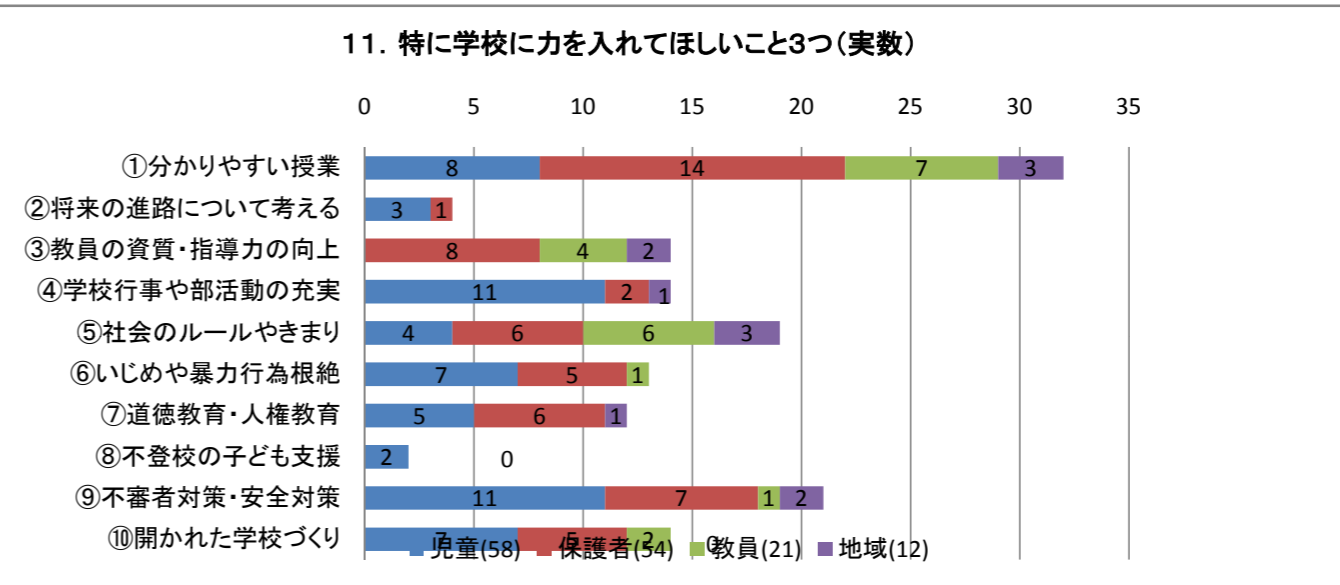
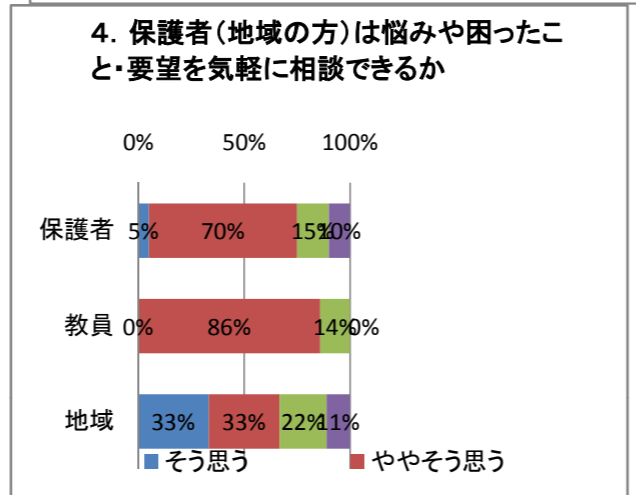
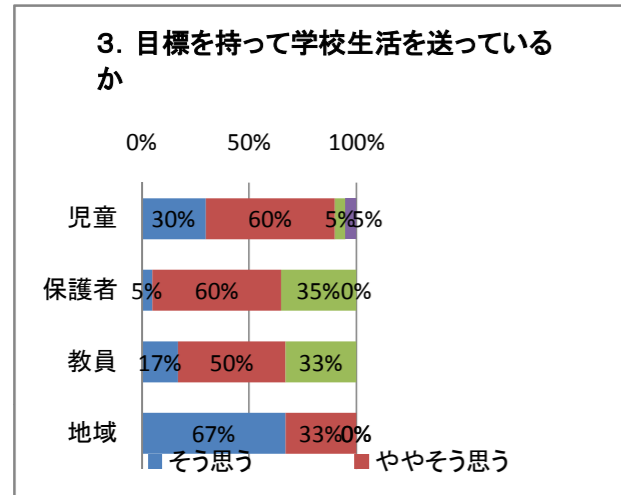
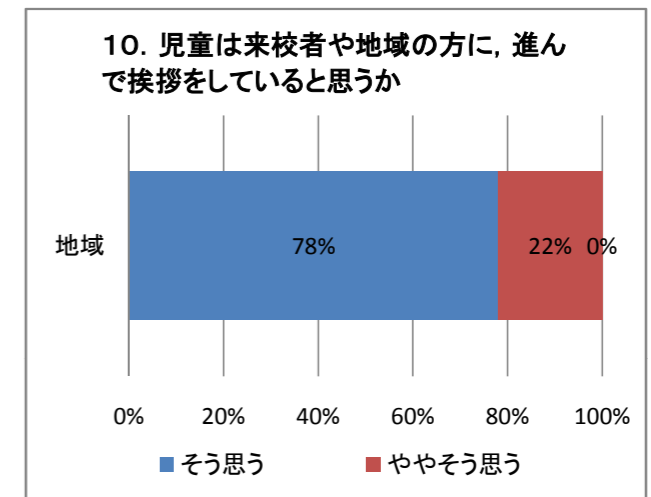
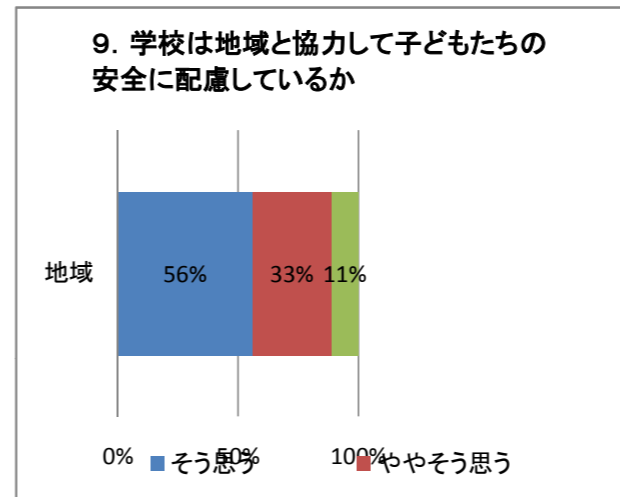
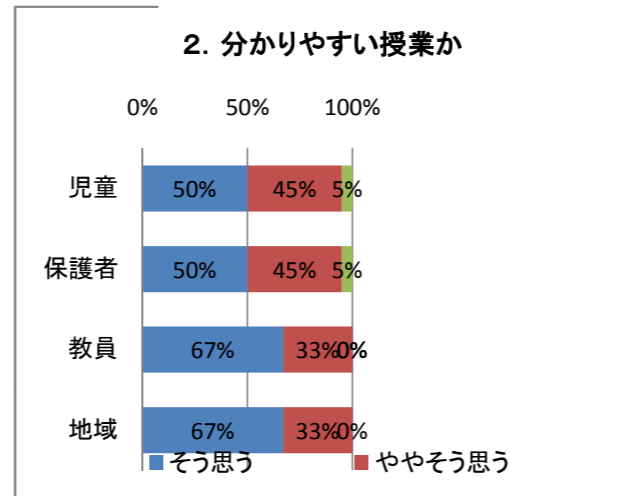
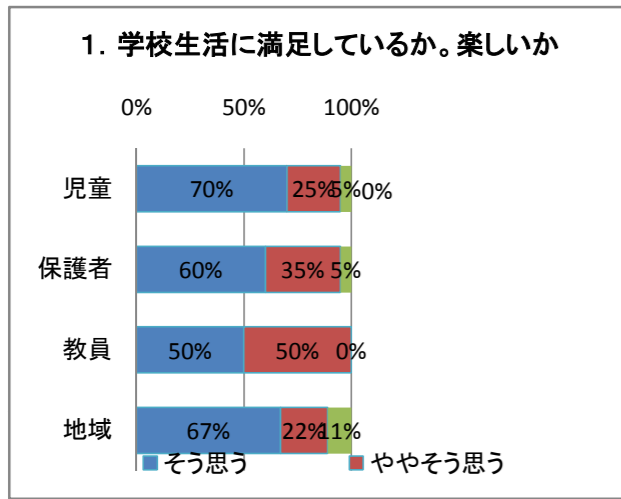


平成22年度 学校評価アンケート結果について(名野川小学校)



平成23年1月20日

各位

名野川小学校長 西村敏雄

学校評価アンケートの調査結果についてお知らせします

1の項目「学校生活に満足しているか。楽しいか」から、10の項目「児童は来校者や地域の方に、進んで挨拶しているか」まで、「そう思う」「ややそう思う」のポイントが「あまり思わない」「思わない」より上まわっています。特に「学校生活に満足しているか」「分かりやすい授業をおこなっているか」の項目は、児童、保護者、教員、地域とも肯定的に答えた人が多かったようです。逆に「児童が目標をもって生活しているか」の項目では地域のひとと保護者、教員の見方は少し違って、保護者や教員の約3割の人が「あまり思わない」と答えています。地域の方に尋ねた「学校は地域と協力して児童の安全に配慮しているか」「児童は来校者や地域の方に進んで挨拶をしているか」ではおおむね思うとなっています。特に挨拶は、進んで出来ていると評価されています。毎月行っているあいさつデーの取り組みの効果が出ているのかも知れません。学校が特に力を入れてほしいものとして「分かりやすい授業」「社会のルールやきまりを教えてほしい」「不審者対策や安全対策」をもとめていて、これはこれまでの調査とあまり変わりません。引き続き学校が重点的に取り組む必要があります。去年も同じでしたが、課題としてはやはり、目標をもって生き生きと活動する児童の育成が取り上げられます。また、学校の敷居が高いと言われたいよう児童はもちろん、保護者の方にも気軽に相談